

中学受験専門塾
学朋舎

Let'sの 春期講習

2月の新年度開講に間に合わなかった方は春期講習からのスタートをお勧めします！学朋舎Let'sの授業の良さを知ってもらうために初めてのの方はご優待致します！

5年生は2名の募集となります。定員に達してしまった場合は大変心苦しいのですが締め切りとさせていただきますので、ご理解のほど宜しくお願い致します。

新3年生 (2科目 全3日間) **無料ご招待**

期間 3月28日(月)・29日(火)・31日(木)
時間 12:50~14:20

「楽しく学ぶ」が3年生のコンセプトです。クイズ問題も交えながら「考えること」の楽しさを体験ください。

新3年生 初めてのの方は **無料ご招待!**

新4年生 新規スタートコース (2科目・全4日間) **半額ご招待**

期間 3月28日(月)・29日(火)・31日(木)・4月1日(金)
時間 8:50~12:40 講習費 18,700円

2・3月に学習する2けたのかけ算・わり算や和差算などこれから本格的な受験勉強をするにあたって必要な内容を学び、4月からの授業につなげていきます。

新4年生 初めてのの方は **半額 9,350円**

新5年生 (4科目 全6日間) **残席2名**

5年生は残席2名となっております。満席の場合はご容赦ください。

期間 3月27日(日)~29日(火)
期間 3月31日(木)~4月2日(土) 時間 8:50~14:10 講習費 42,900円

4年生での既習範囲を中心に復習します。これから中学受験を始める方は是非受講ください。

新6年生 (4科目 全8日間) 期間 3月26日(土)~29日(火)
期間 3月31日(木)~4月3日(日) 時間 14:30~20:30 講習費 57,400円

受験最終学年のスタートをしっかりと切れるように、既習範囲の重要単元を復習・発展させるとともに、受験生としての心構えも養います。

和食料理人の作った本格弁当

5・6年生を対象にお弁当の配達があります。作りたての美味しいお弁当が事前の注文(当日の急な注文でも対応可)で塾のお弁当時間前に配達されます。お弁当は国産野菜・国産米を使用し、保存料などの添加物なしで安全であるのももちろんのこと、何より「和食料理人」の作ったお弁当です。味が違います。

そんなこだわりのお弁当がワンコインの500円(税込540円)で注文出来ます。お仕事が忙しくお弁当を作ることが難しい方は是非ご利用ください。(1日単位でお申し込みできます)

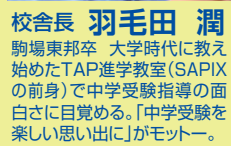
今年もやります

お弁当は日替りです。

Let'sが選ばれるポイント

- ポイント1** **中学受験専門塾のこだわり=授業の質**
Let'sは中学受験専門塾として「中学受験のプロ」だけが指導します。目先の点数を追いかけるのではなく、考え方にこだわり、真の学力を身に付け、結果として最短距離での合格を目指します。授業は「一人一人の考え方を尊重して進めていく」という双方向の対話形式の授業スタイルです。
- ポイント2** **「お客様」を作らない**
Let'sはクラス15名以下の少人数授業。しかも教えるのは「中学受験のプロ」ばかりですから、ただ座っているだけの「お客様」になる子は存在しません。全員授業にしっかり参加させます。また、「クラスによって教師の質が下がる」といった大手塾のようなこともありません。お預かりした以上は学力が高かろうと低かろうと、全員責任を持って入試まで導きます。ですから予定定員に達した場合、心苦しいですが入塾待機ということになってしまいますが、これも入塾者全員にしっかり責任を持ち、「おやみやたらに拡大路線はとらない」というLet'sの方針です。
- ポイント3** **保護者会・面談の充実**
Let'sでは中学受験は保護者のサポートが重要と考えています。しかし、決して勉強を教えるということではなく、家庭学習の習慣をつけてもらうことや健康面・精神面のサポートといった面においてです。保護者の方に安心して受験生活のフォローをしていただくためにも、保護者会や面談を毎学期開いています。もちろん、日々の電話相談や面談時期以外の面談も大歓迎です。
- ポイント4** **受験学年のサポート体制**
Let'sでは毎年その年の6年生の受験予定校を訪問して情報を収集します。それも、「ただ説明会を聞きに行く」といったレベルではなく、小さな塾ならではのネットワークで独自の情報を集めて、受験生にフィードバックします。受験相談では画一的な偏差値による相談ではなく、一人一人の生徒の特性を捉えた上でのアドバイスを致します。そして、過去問対策では一人一人に丁寧に添削して合格に導きます。
- ポイント5** **中学受験にこだわった「教師」が作った塾であるということ**
大手を始め、大多数の塾は「起業家」が様々な業種の中からたまたま「教育業」を選んだにすぎません。ですから、コース設定などの発想は「利益がでるか？」ということになります。しかし、Let'sは教師が作った塾ですから、まず先に「学習効果」を考えています。Let'sの発想は「子どもたち・保護者のためになる事をまずやろう!」ここに尽きます。

4科目トータルでの合格力 諦めない心が合格を生む。 大逆転合格続出! 「全員主役」の学朋舎Let's



校長 羽田 潤
駒場東邦卒 大学時代に教えたTAP進学教室(SAPIXの前身)で中学受験指導の面白さに目覚める。「中学受験を楽しい思い出に」がモットー。

今年はコロナが身近に迫っている事をひしひしと感じた入試直前でした。「受験出来なくなる」という最悪の事態だけは絶対に避けなければならず、感染防止の観点から6年生には初めて直前期間は学校をお休みすることを推奨し、ラスト2週間は他学年の4・5年生との接触も避けるようにした結果、何とか無事に全員元気に2月1日を迎えられたこと、本当に安堵しました。今年については受験出来たこと自体が一つの喜びですが、そんな逆境の中でも今年の子たちは実によく粘り強く頑張りました。最近の中学入試では1日・2日ですんなりと決まってしまう子と、第一志望合格を目指して3日以降も受験が続く子に分かれます。今年も2日の時点で全員合格を勝ち取ることは出来たのですが、1日・2日に関しては当初の予想より苦戦した子が多く、結果的に長丁場になってしまった子が例年より多くいました。

しかし、今年の子は例年に増して粘り強く、我々の励ましに素直に応えて頑張ってくれました。そして、帝京大3回・神奈川大附属3回・都市大附属4回・日本女子大2回と、それぞれ各学校の最終回入試の高倍率の中、合格を勝ち取ってくれました。ひたすら積み続け、第一志望合格を逆転で勝ち取った子はもちろん見事ですが、残念ながらかなわなかった子も最後まで諦めずにチャレンジし続け、「入試が終わるまで全力を尽くす」という入試前にした約束に応えてくれたと思います。

最難関校を目指す子だけでなく、「全員が主役」なのが学朋舎Let'sのお約束ですが、今年の入試でもまさにそれを証明出来たと思います。

難関校である女子の明大明治や芝・暁星・都市大附属・東京農大といった学校に合格した1組の子たちはさすがでした。Let'sで毎年人気の帝京大中は、異常に集中した昨年よりは若干減りましたが、今年も8名合格し、うち6名は2組からの合格です。その他にも日本女子大附属・恵泉・晃華学園・成城学園・桐光学園など2組の子たちの頑張りも目をひくものがありました。そして、ベシッククラスからも恵泉や、今年受験者激増したカリタス女子への合格者が出て、すべてのクラスの子が頑張りを見せました。

学朋舎Let'sではなぜすべてのクラスから人気校に合格させられるのか?それはクラスや科目を問わず、大手塾の第一線で活躍していた講師陣が、しかも情熱を持って手厚く指導しているからだと自負しております。もちろんその根底には子供達の頑張りがあるのですが、「頑張りよう」という時期にしっかり伸ばせる講師陣だと断言できます。

また、「入試期間中のサポート」もLet'sの強さを支える大きな要素です。合格したすべての子が1回目で合格したわけではありません。いったん落ち込んだ気持ちをしっかりと立て直して次の入試に臨むことによって、合格をつかみとることが可能になります。これは大手塾では現実として不可能で、小規模かつ中学受験専門だからこそその強みといえます。

質のそろった講師陣・過去問対応などの細かい学習フォロー・入試期間中のサポート、こういったことの積み重ねが結果的に大きな差となって偏差値以上の合格力を生む、それが学朋舎Let'sの真骨頂だと自負しております。

転塾生も頑張った今年度入試

今年の6年生は5年生時にクラスが満席だったため転塾生は少なかったのですが、6年生のクラス増設後に転塾してきた子はLet'sで生き生きと活躍し、見事合格を果たしました。

Let'sは例年、大手塾で行き詰ってしまった子の「駆け込み寺」的な役割も果たしていますが、転塾生たちに共通しているのは、単なる成績不振だけでなく、「勉強に対する意欲や自信を失ってしまった」「どう頑張ってもいいかわからない」といった状況で転塾してくることで、今回の入試を終えて保護者の方に「転塾して良かった、生き生きと勉強するようになった」と喜んで頂き、大変うれしく思います。最近、定員の関係でタイミングによってはなかなか受け入れられないのが申し訳ないのですが、ご縁があった方には引き続きご期待に沿えるように全力を尽くしていきたいと思っております。

学朋舎Let'sの合格力

Let'sの合格力 国語 尾方先生

とかく国語は「何をどうやればいいのかわからない」「何もやらなくてもなんとかなる」などと思われがちな科目です。しかし、中学受験の国語は論理です。解答が一つになる(記述表現の幅はあっても正解は一つです)ということは、そこに必ず合理的な根拠や理由があります。論理が存在します。つまり文章を論理的に読み取り、設問を論理的に解くことで必ず正解に到達できます。論理は誰でも学習によって習得できます。ということは、この論理を学習することで合格する国語力をつけることができます。

Let'sの国語の授業は基礎を固める5年生で、基本的な文型や語彙の習得の学習を進める一方、文章を論理的に読むための視点と、類型化した個々の設問の解法ポイント・考え方をじっくり学習していきます。6年生では5年生の学習を土台にした実践的な学習を行います。文章を正確に読む学習(練習)と、一つ一つの設問を「理解→分析→あてはめ」という論理的な過程を通して解いていく学習(練習)を積み上げていきます。これにより、国語の苦手な子でも最終的に国語の得点力が向上し、合格に導けるのです。

Let'sの合格力 理科 相澤先生

理科を解く力は大きく記憶力と思考力の2つの力に分けられますが、中学入試の理科は、「覚えて解ける」問題は約1割程度。ほとんどは思考して解く問題です。この問題に対処するための「基礎的な知識」は必要ですが、「覚えさせる」には工夫が必要です。

記憶するために大切なのは、その知識を入れる初期段階で「自分で考える習慣」と、同時にアウトプットするタイミングです。

思考するために大切なことは、疑問点を確認しながら文と同様にデータや図を読みとり、自分自信の方法で処理していくことです。日常の交流の中から、毎日「なぜ?」と考え続けることを念頭に生活し、毎回の授業の中でもたくさんインプットとアウトプットをくり返すことで、理解を深め、さらに新たな問題を探し出します。

学習には帰着点は存在しません。しかしその問題を探る力で次への一歩を進み出すことができます。これこそが小学生の学習と大人の学習の大きな相違点であり、このループこそが理科の原点です。過去問演習ですら問題を通じて理科に興味を持つ、そんな子に育つように授業を展開しています。一度ご体験ください。

Let'sのお約束

- お約束1** **量をこなすだけの中学受験の否定**
ただ「問題をひたすらやらせて答えあわせをする」のでは真の授業とは言えません。Let'sの授業では「考え方を話し合う」ことにこだわります。また5年生までで伸びきってしまうような宿題責めを否定します。5年生までは基礎学力養成に重点をおき、6年生で応用力に磨きをかけます。
- お約束2** **質問しやすい環境**
授業は定時に終わることを目指しますが、質問受けは生徒の納得いくまでトコトコ付き合います。先生の都合を優先させることはしません。また、少人数制ですので「いくら待っても質問できない」ということもありません。
- お約束3** **私立中学校の最新情報**
地域の私立中学校はもちろん、その年の受験生が希望する中学校を複数回積極訪問し、常に万全の準備で入試を迎えられるようにフォローします。最終的に合否を分けるのは、わずかな数点の差です。その時にその数点をもぎとるために最大限の努力をします。
- お約束4** **ご家庭の意向の尊重**
志望校の選定や、受験勉強と習い事との並立など、塾の都合での難関校合格至上主義はとりません。もちろん難関校志望の方には相応の受験態勢をとりますが、ご家庭の意向を最大限に重視し、生徒の特性を捉えた上でのアドバイスを致します。
- お約束5** **中学入試へのこだわり**
中学入試、特に算数は特殊です。専門性をもった「中学受験のプロ」が教えなければいけないだけの授業になってしまいます。Let'sでは中学受験を熟知した教師が、入試問題を把握して各学年でどのように指導していけば一番効果的かを考えて指導します。

学朋舎Let'sの安全対策

学朋舎Let'sのあるマグレブEASTビルは駅から歩行者専用デッキ直結で、入口までは改札(京王線)から約30秒。とても近く安心です。

- さらに、
- 登下校メールシステム無料で全員申込できます。(保護者の携帯に即時メールします)
- 9階共用部に防犯カメラ設置
- 塾対象総合保険に加入